

平成二十年四月十七日提出  
質問第三〇四号

オリンピック出場に関する質問主意書

提出者 高井美穂

## オリンピック出場に関する質問主意書

本年八月に開催予定の「北京オリンピック」をめぐり、スポーツと政治のあり方が再び論議となつてい  
る。オリンピックをめぐっては、一九八〇年のモスクワオリンピックで、当時のソ連によるアフガン侵攻を  
理由にアメリカ、日本、さらには中国なども参加をボイコットしたことが思い起こされる。

そこで、以下のとおり質問する。

一 モスクワオリンピックに関しては、一九八〇年四月に、日本政府がアメリカに同調し大会ボイコットの  
方針を決め、日本オリンピック委員会（JOC）もその方針に従った、と理解している。福田総理大臣  
は、当時の日本政府の決定を正しかつたと考えるか。また、問題があつたとすれば、何が問題だつたか、  
総理の見解を伺いたい。

二 オリンピックと、政治の関わり方について「あるべき姿」とはどのようなものか、政府の見解を示され  
たい。

右質問する。